

環境調査センターでは、より多くの皆さんに環境について関心を持っていただくため、毎年環境調査センター一般公開デーを開催しています。今年度は、12月2日(土)に開催し、昨年度よりも多い400名を超える方にご来場いただきました。普段は非公開の環境分析室や無響室・残響室を特別に公開し、職員が水や大気、騒音等の分析方法や分析に使う機器の解説を行った他、木の実や葉っぱを使った工作や気候変動VR(仮想現実)シアター等を体験していただきました。

気候変動VRシアターは、温室効果ガスの増加が私たちの地球にどう関わっているのかを知り、地球温暖化がもたらすであろう環境異変や災害などの危機を疑似体験できるよう環境省が作成したもので、参加者には自然生態系の異変、異常気象による災害の激甚化^{げきじんか}など、気候変動の影響を体験していただきました。

VRゴーグルは角度を変えることで、全方向の映像



気候変動VRシアター

を見ることができるため、参加者はゴーグルを動かしながら、気候変動の影響を確認していました。参加者からは、「気候変動がVRシアターを見てよくわかった。(60代)」、「VRが楽しかった。すごかった。(小学生)」、「VRシアターが子供にとって、とても興味深かったようで何回もやっていました。(30代)」などの感想がありました。

また、気候変動対策を考えるコーナーでは、気候変動適応やCOOL CHOICE^{クールチョイス}の取組に関する展示を行い、その内容を参考にして、身近にできる気候変動対策を書いていただきました。参加者から「今日からは、宅配便ロッカーやコンビニ受け取りを積極的に利用します。」「電気の使用量を減らし、湯たんぽなどを取り入れます。」などの宣言がありました。

これからも、多くの方に気候変動の緩和と適応について取り組んでいただけるよう啓発活動を行っていきます。



気候変動対策を考えるコーナー

環境調査センター 企画情報部
愛知県気候変動適応センター
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)



適応とは、気候変動の影響に備えること。

愛知県気候変動適応センターだよりのバックナンバーはこちら
<https://www.pref.aichi.jp/site/ailccac/tekiou-dayori.html>

